

平成16年度廃棄物処理施設整備に対する国庫補助事業 に関する事前評価結果（一般廃棄物処理施設整備事業第3回）

平成17年3月31日
環境省大臣官房
廃棄物・リサイクル対策部
廃棄物対策課

1 対象政策

静岡県ハイトラスト株式会社ほか20市町等が、国庫補助（廃棄物処理施設整備費国庫補助金）を受けて実施する一般廃棄物処理施設の整備事業であって、各事業の国庫補助対象額が10億円以上（見込み）であるもの21件（評価件数）を評価の対象とする。

2 概要

市町村等が実施する一般廃棄物処理施設の整備事業について、各事業の必要性、効率性及び有効性の観点から評価を行う。

ただし、事業の効率性については、各一部事務組合等が各事業に関して実施した費用対効果分析の結果を踏まえ、評価を行うものとする。

評価の観点

- ・ 必要性
現時点において施設の整備を必要とする理由、背景
- ・ 効率性
施設の整備及び運営に要する費用の妥当性（施設の整備及び運営に要する費用とこれに代替するその他の手法に係る費用との比較）
- ・ 有効性
施設の整備により期待される効果

費用対効果分析

一般廃棄物処理施設の整備事業について、施設の整備及び運営に要する経費を費用（Cost）、整備の結果得られる効果を使益（Benefit）とし、両者を貨幣化した上で、投資額に対してその効果がどの程度発現するかを定量的に比較分析を行う。

- ・ 分析の対象期間
施設の整備期間及び運営期間（施設の耐用年数等を考慮して設定）の合計
- ・ 費用の計測
施設の整備費用及び運営費用（施設の運用に係る電気・水道等料金、人件費、消耗品費、補修費等）の対象期間中の累計
- ・ 総便益（効果）の計測
施設の整備及び運営を他の手法（ごみ処理の外部委託等）により代替した場合に必要となる費用の対象期間中の累計

国庫補助の内訳（補助事業件数23件）

- ・ 汚泥再生処理センター（3件）
し尿、浄化槽汚泥を適正に処理するとともに、生ごみ等の有機性廃棄物を肥料等に資源化するための施設
- ・ し尿・浄化槽汚泥高度処理施設（3件）
し尿、浄化槽汚泥を適正に陸上処理するため、高度処理を行う施設
- ・ ごみ処理施設（7件）
ごみを適正に焼却するための施設
- ・ ごみ燃料化施設（1件）
ごみを固形化燃料に処理するための施設
- ・ リサイクルプラザ（4件）
容器包装廃棄物（ビン、缶、ペットボトル等）を分別、圧縮等することにより再商品化するための施設
- ・ 埋立処分地施設（4件）
廃棄物を適正に埋立処分するための施設
- ・ 不適正埋立処分地再生事業（1件）
不適正な構造の埋立処分地施設を現行の基準に適合させ、最終処分場として引き続き利用する事業。

3 評価内容

別紙「廃棄物処理施設整備に対する国庫補助事業に関する事前評価結果（一般廃棄物処理施設整備事業）」のとおり。

廃棄物処理施設整備に対する国庫補助事業に関する事前評価結果
(一般廃棄物処理施設整備事業)

内示日	事業主体	工期	便益(B)		費用(C) (億円)	B/C	その他の 指標	評価
			総便益 (億円)	便益の主な根拠				
平成16年8月25日	埋立処分地施設整備事業 静岡県長泉ハイトラスト株式会社	16-17	21.7	ごみ処理の外部 委託費用	20.3	1.067	-	・必要性: 現有施設(埋立処分地施設)の残余容量のひっ迫による施設の新設。 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過。 ・有効性: 廃棄物の適正な埋立処分による生活環境の保全(放流水の水質の排水基準の達成)
平成16年9月21日	不適正埋立処分地再生事業 兵庫県宍粟郡広域行政事務組合	16-18	29.1	別の場所に新しい埋 立処分地施設を建 設する費用	25.6	1.135	-	・必要性: 埋立処分地施設の未整備による不適正埋立処分地の再生利用。 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過。 ・有効性: 廃棄物の適正な埋立処分による生活環境の保全(放流水の水質の排水基準の達成)
平成16年11月1日	埋立処分地施設整備事業 千葉県長生郡市広域市町村圏組合	16-17	55.6	ごみ処理の外部 委託費用	54.2	1.026	-	・必要性: 現有施設(埋立処分地施設)の残余容量のひっ迫による施設の新設。 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過。 ・有効性: 廃棄物の適正な埋立処分による生活環境の保全(放流水の水質の排水基準の達成)
平成16年12月16日	リサイクルプラザ整備事業 埼玉県狭山市	16-19	58.3	ごみ処理の外部 委託費用	47.5	1.229	-	・必要性: 現有施設(粗大ごみ処理施設)の老朽化による施設の新設 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過 ・有効性: 容器包装廃棄物(ビン、缶、ペットボトル等)の分別、圧縮等による再商品化の促進及びその再商品化に伴うごみ排出量の抑制。
平成16年12月16日	リサイクルプラザ整備事業 岐阜県羽島市	16-20	47.8	ごみ処理の外部 委託費用	37.2	1.287	-	・必要性: 廃棄物再生利用施設の未整備による施設の新設 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過 ・有効性: 容器包装廃棄物(ビン、缶、ペットボトル等)の分別、圧縮等による再商品化の促進及びその再商品化に伴うごみ排出量の抑制。
平成16年12月16日	ごみ処理施設整備事業 愛知県株式会社鳴海クリーンシステム	16-21	388.5	代替施設での処理 費用	285.5	1.361	-	・必要性: 現有施設(ごみ処理施設)の老朽化による施設の新設 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過 ・有効性: ごみの適正な焼却によるダイオキシン類の発生抑制(排ガス中のダイオキシン類の濃度基準の達成)。

内示日	事業主体	工期	便益(B)		費用(C) (億円)	B/C	その他の 指標	評価
			総便益 (億円)	便益の主な根拠				
平成16年12月16日	し尿・浄化槽汚泥高度処理施設整備事業 三重県鳥羽志勢広域連合	16-18	510.5	浄化槽の整備による し尿等の処理費用	149.9	3.405	-	・必要性:し尿処理施設等の未整備による施設の新設。 ・効率性:投資(費用)に対して総便益が超過。 ・有効性:し尿の適正な処理による生活環境の保全、公衆衛生の向上(放流水の水質の排水基準の達成)。
平成16年12月16日	ごみ処理施設整備事業 大阪府吹田市	16-21	1,234.8	ごみ処理の外部 委託費用	441.2	2.799	-	・必要性:現有施設(ごみ処理施設)の老朽化による施設の新設 ・効率性:投資(費用)に対して総便益が超過 ・有効性:ごみの適正な焼却によるダイオキシン類の発生抑制(排ガス中のダイオキシン類の濃度基準の達成)。
平成16年12月16日	し尿・浄化槽汚泥高度処理施設整備事業 大阪府阪南市	16-18	83.9	し尿処理の外部 委託費用	35.6	2.356	-	・必要性:し尿処理施設等の未整備による施設の新設。 ・効率性:投資(費用)に対して総便益が超過。 ・有効性:し尿の適正な処理による生活環境の保全、公衆衛生の向上(放流水の水質の排水基準の達成)。
平成16年12月16日	ごみ燃料化施設整備事業 奈良県広陵町	16-18	55.1	ごみ処理の外部 委託費用	49.9	1.10	-	・必要性:現有施設(ごみ処理施設)の閉鎖による施設の新設。 ・効率性:投資(費用)に対して総便益が超過。 ・有効性:ごみの固形燃料化によるエネルギーの確保。
平成16年12月16日	ごみ処理施設整備事業 福岡県筑紫野・小郡・基山清掃施設組合	16-18	385.2	ごみ処理の外部 委託費用	224.4	1.717	-	・必要性:現有施設(ごみ処理施設)の老朽化による施設の新設 ・効率性:投資(費用)に対して総便益が超過 ・有効性:ごみの適正な焼却によるダイオキシン類の発生抑制(排ガス中のダイオキシン類の濃度基準の達成)。
平成16年12月16日	ごみ処理施設整備事業 熊本県有明広域行政事務組合	16-17	78.6	ごみ処理の外部 委託費用	73.7	1.066	-	・必要性:ごみ処理施設の未整備による施設の新設 ・効率性:投資(費用)に対して総便益が超過 ・有効性:ごみの適正な焼却によるダイオキシン類の発生抑制(排ガス中のダイオキシン類の濃度基準の達成)。

内示日	事業主体	工期	便益(B)		費用(C) (億円)	B/C	その他の 指標	評価
			総便益 (億円)	便益の主な根拠				
平成16年12月21日	ごみ処理施設整備事業 兵庫県猪名川上流広域ごみ処理施設組合	16-19	238.4	ごみ処理の外部 委託費用	183.7	1.298	-	・必要性: 現有施設(ごみ処理施設)の老朽化による施設の新設 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過 ・有効性: ごみの適正な焼却によるダイオキシン類の発生抑制 (排ガス中のダイオキシン類の濃度基準の達成)。
平成16年12月21日	リサイクルプラザ整備事業 兵庫県猪名川上流広域ごみ処理施設組合	16-19	122.2	ごみ処理の外部 委託費用	67.5	1.812	-	・必要性: 廃棄物再生利用施設の未整備による施設の新設。 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過。 ・有効性: 容器包装廃棄物(ビン、缶、ペットボトル等)の分別、 圧縮等による再商品化の促進及びその再商品化に伴うごみ排 出量の抑制。
平成16年12月24日	埋立処分地施設整備事業 岡山県阿新広域事務組合	16-17	25.7	ごみ処理の外部 委託費用	24.8	1.038	-	・必要性: 現有施設(埋立処分地施設)の残余容量のひっ迫に よる施設の新設。 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過。 ・有効性: 廃棄物の適正な埋立処分による生活環境の保全(放 流水の水質の排水基準の達成)
平成17年1月25日	ごみ処理施設整備事業 徳島県鳴門市	16-18	157.2	ごみ処理の外部 委託費用	79.3	1.981	-	・必要性: 現有施設(ごみ処理施設)の老朽化による施設の新設 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過 ・有効性: ごみの適正な焼却によるダイオキシン類の発生抑制
平成17年1月25日	リサイクルプラザ整備事業 徳島県鳴門市	16-18	44.4	現状のごみ処理体 制にかかる費用	37.5	1.185	-	・必要性: 廃棄物再生利用施設の未整備による施設の新設 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過 ・有効性: 容器包装廃棄物(ビン、缶、ペットボトル等)の分別、 圧縮等による再商品化の促進及びその再商品化に伴うごみ排
平成17年2月9日	埋立処分地施設整備事業 神奈川県相模原市	16-19	78.8	ごみ処理の外部 委託費用	44.5	1.772	-	・必要性: 現有施設(埋立処分地施設)の残余容量のひっ迫に よる施設の新設。 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過。 ・有効性: 廃棄物の適正な埋立処分による生活環境の保全(放 流水の水質の排水基準の達成)
平成17年2月9日	し尿・浄化槽汚泥高度処理施設整備事業 静岡県西豆衛生プラント組合	16-18	71.4	し尿処理の外部 委託費用	34.4	2.077	-	・必要性: し尿処理施設等の未整備による施設の新設。 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過。 ・有効性: し尿の適正な処理による生活環境の保全、公衆衛生 の向上(放流水の水質の排水基準の達成)。
平成17年2月9日	ごみ処理施設整備事業 滋賀県中部清掃組合	16-18	240.3	ごみ処理の外部 委託費用	147.7	1.627	-	・必要性: 現有施設(ごみ処理施設)の老朽化による施設の新設 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過
平成17年2月9日	汚泥再生処理センター整備事業 熊本県阿蘇広域行政事務組合	16-18	240.9	浄化槽の整備による し尿等の処理費用	70.1	3.435	-	・必要性: し尿処理施設等の未整備による施設の新設。 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過。 ・有効性: し尿の適正な処理による生活環境の保全、公衆衛生 の向上(放流水の水質の排水基準の達成)。
平成17年2月9日	汚泥再生処理センター整備事業 熊本県人吉球磨広域行政組合	16-18	202.3	浄化槽の整備による し尿等の処理費用	64.8	3.119	-	・必要性: し尿処理施設等の未整備による施設の新設。 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過。 ・有効性: し尿の適正な処理による生活環境の保全、公衆衛生 の向上(放流水の水質の排水基準の達成)。

内示日	事業主体	工期	便益(B)		費用(C) (億円)	B / C	その他の 指標	評価
			総便益 (億円)	便益の主な根拠				
平成17年2月28日	汚泥再生処理センター整備事業 福岡県甘木市	16-18	123.6	浄化槽の整備による し尿等の処理費用	54.9	2.251	-	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性: し尿処理施設等の未整備による施設の新設。 ・効率性: 投資(費用)に対して総便益が超過。 ・有効性: し尿の適正な処理による生活環境の保全、公衆衛生の向上(放流水の水質の排水基準の達成)。